

何をどこまで記載する？

# 見積り・会計方針の 開示はこうなる

企業会計基準 31号

第1章

「会計上の見積りの開示に関する  
会計基準」の解説

改正企業会計基準 24号

第2章

「会計方針の開示、会計上の変更及び  
誤謬の訂正に関する会計基準」の解説

好事例集などの開示例も参考に

第3章

見積り・会計方針の開示の実務ポイント

注記と齟齬が生じていないか

第4章

開示関連2基準のKAMへの影響と留意点

企業会計基準31号「会計上の見積りの開示に関する会計基準」および改正企業会計基準24号「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（あわせて「開示関連2基準」とする）が2020年3月31日に公表された。いずれも、財務諸表利用者にとって有用な注記情報の充実化を図るものといえる。

本特集では、これらの開示関連2基準の概要をそれぞれ紹介いただくとともに、実際に開示を行う際のポイントはもちろん、この4月開始年度から本格導入されたKAMへの影響についても解説していただいた。